



都島だより

発行責任者

赤尾 仁史

〒227-0035
横浜市青葉区すみよし台36-24-411
TEL 045-961-8143

(社)浪速工業会
関東支部会報

2013年(平成25年)7月 第47号

事務局 馬江 治喜

〒234-0056
横浜市港南区野庭町696-6
TEL045-841-8885

E-mail har1942umae@iris.ocn.ne.jp

題字デザイン A28岡田宏三

NEWS47号

関東支部・現在会員数 ◆ 合計539名

◆M・機械111、ME・機械電気26名◆A・建築96名◆E・電気・電子工学168名◆C・土木・都市工学48名◆CI・工業化学・理数63名◆L・普通14名◆工専13名

平成二十五年度 浪速工業会関東支部 支部長ご挨拶



E36 赤尾 仁史

空梅雨の水不足を心配したと思えば、急に梅雨空となりましたが、この号が発行されますころには梅雨も明け暑い夏となっているのであります。皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年度浪速工業会関東支部支部長を仰せつかりました昭和三十六年電気科卒業の赤尾仁史と申します。何処の学校のOB会も衰退傾向にあると聞いております。わが関東支部も年々会員数が減少しております。卒業生が関東に出て来なくなっておりますが、何とか新会員数を増やし、栄えある浪速工業会関東支部を継続発展して行きたいものであります。今年是一般社団法人への移行の年という節目でもあり、幹事の皆様の日ごろの努力尽力に感謝しながら、会員の皆様のお力をお借りし、継続発展への力になれたらと思っております。どうかよろしくごお願い申し上げます。

本部総会に出席して

五月三十日に開催されました浪速工業会本部の総会に関東支部を代表して出席いたしました。約百名の出席で新大阪ワシントンホテルプラザに於いて盛大に行われました。通常総会は活動報告、会計報告等が行われ、十分でスムーズに終了しました。今回は公益社団法人から一般社団法人への移行手続きの報告がありました。また手続き中

とのことでした。この号が発行される頃には無事完了しているでしょう。尚、浪速工業会の財産は固定資産を含め約二億円との事です。総会に引き続き懇親会が開催され、現学校長をはじめ、前学校長、元学校長五名と多くの先生方や元科学技術庁長官の近江巳記氏そしてPTAの方々も参加されていきました。新入会員が七名参加しておりうち四名が女子でした。今後もこのような若い人たちが増えていくことを願うばかりです。中部支部の方ともお話ししましたが、中部支部も新人が入って来ず、苦勞をしておられるようでした。出席者との親交を深め二時間後無事散会いたしました。

浪速工業会関東支部 総会に参加して



E48 紙谷 広幸

2013.4.27開催

まずは、感謝申し上げます。浪速工業会関東支部総会にお誘いいただいた馬江様に、初参加の私を暖かく親しく接していただいたご参加の皆様へ、そして母校学校長の田先生へ。私は、昭和48年電気科を卒業、田先生とは同期、クラスも3年間同じでした。今回の支部総会前日に、馬江様、田先生よりお誘いを頂き、参加させていただきました。お蔭様で、建築科の同期のお二人にも会え、気分は高校生でした。建築科48年の田淵さんのスカイツリー建設にまつわるご講演では、現場の雰囲気や日本の建築技術レベルの高さを分かりやすく伝わってきました。3・11の日に建築中の塔の上に居たとは、高所が苦手な私には想像もつかない経験をされたとのこと。今住友ビルの47階に居ることが頭をよぎり、少し足に力が

入っていました。田先生からは学校の現況のご報告があり、中でも「スーパーサイエンスハイスクール」の取組で大学への進学も普通のことのようにレベルが上がってきているとのこと。本当に誇らしい気分です。懇親会では、諸先輩の皆様や、高校生当時話したことのなかった同期の建築科の田淵さんや鍋島さん、もちろん田さんとも懐かしい話や近況などを話すことができ、本当に楽しい時を過ごすことができました。この楽しい時が過ぎるのは、まったく早いもので、これまでの不参加の反省もできずにお開きを迎えた感じです。まもなく、還暦。振り返ると40で感いを拭えず、50で天命を知ることなく過ごしてきた私が、60で耳従えるのか、70を迎えて自然に則を越えないように過ごせるのか。このような感いを払拭するためにも、また、ぜひ参加させていただきたいと存じます。本当に、皆様ありがとうございました。また、お会いできる日を楽しみにしています。



懇親会の様子



田学校長挨拶



総会での集合写真



初参加の方々

塩飽本島と長尾勝馬先生

A 57 信原 利行



写真1 瀬戸大橋の西側より



瀬戸大橋の西側に塩飽(しわく)諸島という大小28からなる島嶼群があります。右の(写真1)は丸亀港から島へ向かうフェリーより撮影した瀬戸大橋の西側の写真です。その塩飽諸島の中にある本島(ほんじま)が私の先祖由来の島で、この島には塩飽大工と呼ばれる船大工を起源とする家大工、宮大工が多く居たと言われています。私の先祖も大工であり、その子孫である私は現在東京池袋にて建築設計事務所を生業としています。父が亡くなった際に、島のご近所の計らいで、新しい墓を建墓することができたので、私は年に1、2回は東京から島へ墓参りに行くことにしています。

本島の位置は岡山県寄りですが、香川県丸亀市に所属し、先祖からの家のある場所は島の西側にある生ノ浜(写真2)というところで、瀬戸内の夕日の見ることもできる風光明媚な場所です。今年、ゴルフデンウィークに大阪から母を連れて本島へ墓参へ出掛けました。その折、本島生ノ浜の菩提寺である常福寺にて



写真2 本島 生ノ浜

鐘の横の碑に目が留まり、今回写真を撮影してきました。(写真3)碑に示されている内容は、昭和五十一年五月 教職員生活四十八年退職記念 寄付者・長尾勝馬とあります。この長尾勝馬(故人)という方は、都島工元建築科長であり、建築科の名物先生です。私は昭和57年卒業なので、残念ながら長尾先生の講義を直接お聞きしたことは無いのですが、透視画法の教科書には長尾先生の名前がしっかりと書かれていたことを記憶しています。当時の長尾先生の写真は森芳信氏(A37)よりお借りすることが出来ましたのでここに掲載いたします。(写真4)そして長尾先生は、この鐘の他に後方のお堂も設計して寄付をされています。私が都島工の建築科に入りたいと思っ

たきっかけは、カンナやノミなどの祖父の大工道具に触れるのが好きであったことと、そして祖母が本島・生ノ浜の人格者である長尾先生が教鞭を執られている都島工に行くの良いとアドバイスしてくれたからであると思います。今年この

写真を撮影し、改めてそのことを思い出すことが出来ました。長尾先生のご実家と私の先祖からの家が近くにあったこと、私がこれまで建築に携わってこれたこと、東京での都工先輩の方々との繋がりに感謝いたします。そして、この島や瀬戸内の環境を大切にしたいと思っています。

※追伸、私は森芳信氏と共にMニュースの編集を担当しております。長尾先生の思い出などを投稿していただける方は事務局までお願いします。



写真3 鐘の寄付を示す石碑(常福寺)



写真4 建築科長 長尾先生 昭和37年卒業アルバムより(森氏提供)

見学会のご案内

行事担当 M36 西村 功

本年度は羽田の日本航空整備場を見学します。皆様のご出席をお待ちしております。

開催日時：9月11日(水) 13時から
 集合場所：東京モノレール・新整備場駅
 改札出口(整備場ではありません)
 集合時刻：12時45分

見学内容：

見学者ホールにてジェットエンジン等の展示物を見学(約20分)

ビデオ、画像、実際の航空機の部品を使った航空機教室(約30分)

格納庫にて航空機整備を見学(約40分)

申込締切：8月15日

事前に出席者の名簿を提出する必要有り
 申込先：世話人 M36西村 功

TEL：045-953-4726

横浜市旭区上白根2丁目35-5

Eメール：isao.nishimura@mbp.nifty.com

(なるべくメールで)連絡下さい

本見学は非常に混雑しており参加者は15名の枠となっています。申し込みが多数の場合は抽選とさせていただきます。ご了承ください。

見学会



日本航空 羽田整備場見学

2013.9.11開催

富岡製糸場の見学と 秋季ゴルフコンペおよび 一泊懇親会の案内



行事担当

M36 西村 功

本年度は世界遺産への登録間近な富岡製糸場の見学と、秋季ゴルフコンペ、一泊懇親会を合同開催とし左記の要領で進めることで計画しております。久々の合同開催でありますので多数の方の出席を頂き賑やかに飲んで語り会おうではありませんか。

開催日 平成25年10月28日(月) から29日(火)の一泊二日

主な予定

10月28日(月) 合同で富岡製糸場の見学を行います
い宿泊先で懇親会

10月29日(火) ゴルフコンペ。又はゴルフをしない人は高崎観音等の見学、高崎駅周辺の立ち寄り温泉などへ。

申込締切…9月20日

ゴルフ場、宿泊先、集合場所と時刻、見学先への集合等詳細につきましては、申込頂いた出席者の方にご連絡します。

申込方法…事務局・馬江まで 科、卒年、氏名、参加予定人数を電話、FAX又はEメールにてお問い合わせ下さい。

TEL・FAX 045-841-8885

Eメール har1942umae@iris.ocn.ne.jp



富岡製糸場

ゴルフコンペ&一泊懇親会
開催：2013.10.28(月)
~29(火)



東京スカイツリー建設 特別講演会聴講の報告

A57 信原 利行

平成25年4月27日・浪速工業会関東支部の総会に合わせ、田淵成明氏により《東京スカイツリー建設・高さ634mへの挑戦》のタイトルで特別講演会が開催されました。講演は建設中のDVD映像やスライドを用いて行われ、スカイツリーの構造の仕組み、工事安全体制、3・11震災時の様子などについて詳しい説明をお聞きすることが出来ました。



特別講演会の様子



講演中の田淵成明氏(A48)



フェイスブックのグループに参加してみよう

facebook

E36 石垣 英明

フェイスブックとは会員登録した利用者同士で、近況や気になった情報を手軽に交換できるインターネットのサービスです。米国のフェイスブック社が運営し、世界中に利用者がいます。浪速工業会関東支部の仲間のつながりを支援するため「フェイスブック上に浪速工業会関東支部の「グループ」を開設いたしました。「グループ」は特定のメンバーだけが投稿できるページです。

メンバーに登録されると、メニューにグループ名「(社) 浪速工業会 関東支部」が表示されます。このグループは(社) 浪速工業会の会員で関東地区に在住する会員によって構成されます。同窓会やイベントの通知、友達との連絡用グループに参加して情報交換などができます。プライバシーの設定は完全非公開、秘密のグループとなっています。

「グループ」に参加するには、管理人の承認が必要ですが、「リクエスト」をすると承認後メンバーとなり、すぐに参加できます。現在のメンバー数は21名です。フェイスブックを初めて利用するには、自分専用のアカウントを登録する必要があります。フェイスブックのホームページ(<http://facebook.com>)で実名でアカウントを作成してください。アカウント登録ができましたら、登録されたメールアドレスを管理人の(E36) 石垣 h-isigak@w5.dion.ne.jp)まで連絡して下さい。グループに追加させていただきます。よろしくお願ひします。そして気軽に「グループ」に投稿しませんか。

フェイスブックのホームページ
<http://facebook.com>

管理人:E36石垣のメールアドレス
h-isigak@w5.dion.ne.jp



(社)浪速工業会 関東支部のグループトップページ

桂米左 独演会のお知らせ

事務局より



2013年11月10日
浅草見番

上方落語会で活躍中の桂米左(A59)木村佳氏 恒例の東京独演会の日程について連絡が入りました。ご興味のある方は、事務局までお問い合わせください。お問い合わせをいただいた方には決定後に詳細案内をさせていただきます。

開催日 平成25年11月10日(日) 14時開演
開催場所 浅草見番(台東区浅草3-33-16)
会費 未定

お問い合わせは 事務局・馬江まで 科、卒年、氏名、参加予定人数を電話、FAX又はEメールにてお問い合わせ下さい。

TEL・FAX 045-841-8885

Eメール har1942umae@iris.ocn.ne.jp



春のゴルフコンペ報告

E 36 竹村 繁幸



春のゴルフコンペ

春のゴルフコンペは4月24日に紫C Cあやめコース(東)において開催されました。スタート時から春雨となり、10名の参加者でローカルHC戦にて実施しました。今回から過去3年間の戦績よりローカルHCを算出し、これで競うこととなりました。優勝は実力発揮の山本節夫さん(E39)がGR101(HC24)、NET77で初優勝。おめでとうございます。BGはGR98の竹村幹事(E36)でした。ローカルHC戦のため、これから初参加される方はHCを自己申告していただきます。優勝された場合は2位と入れ替わりますのでご了承ください。また、秋のコンペは一泊懇親会との合同開催の予定ですので、皆様のご参加をお待ちしています。

青 賞 会

関東青賞会催しへのお誘い

A 37 森 芳信

関東青賞会の本年の催しは『陶芸会』と『古民家の見学と生田緑地散策』の二本立て企画しました。陶芸会は例年通り陶芸家A46卒 柚木寿雄氏の工房にて開催します。両企画とも他科の皆さん及び同伴者の参加も大歓迎です。奮ってご参加下さい。

①『陶芸会』
開催日時 9月28日(土) 13時より17時30分
終了後、国立駅周辺にて懇親会開催
開催場所 国立市『くにたち自游工房』
会 費 7,000円(懇親会費含む)



釉薬掛け、焼成上がり(平成24年12月)の作品



昨年の陶芸会での成形完了時

TOUGEI-KAI 2013.9.28

↓陶芸家 柚木 寿雄氏(A46)の
個展・展示会のお知らせ
http://www.geocities.jp/yunoki_hisao/news



②『古民家の見学と生田緑地散策』

開催日時 10月12日(土) 13時より
内 容 小田急線向ヶ丘遊園駅南口で集合、川崎市立日本民家園を見学し、自然の残る付近の生田緑地の散策後、懇親会を向ヶ丘遊園駅周辺で開催予定。終了後は現地解散。
(雨天決行)
会 費 交通費、入園料(一般500円・65歳以上は3000円)
懇親会費は各自負担

★申込方法 ①・②共通

申込締切 9月7日(土)
申込方法 催し名・卒科・年・氏名をFAX
又はEメールにてA37森 芳信まで
FAX 04-7184-8413
Eメール 3tree-yoshi@jcom.home.ne.jp
(集合場所等詳細はお申込み受付後、案内します)

Kominka 2013.10.12



川崎市立 日本民家園(旧江向家住宅)

他科の方及び同伴者も歓迎
奮ってご参加下さい!

会の名称を

(社)浪速工業会 関東支部

に統一します

事務局より

ここ数年來、会の名称を関東浪速工業会と(社)浪速工業会関東支部を併用してきましたが幹事会での検討の結果、4月27日開催の平成24年度総会をもちまして(社)浪速工業会 関東支部 統一する事に致しました。関東浪速工業会の名のもと活動の歴史は古く、また会員皆様方にとってはこの会の名称には多分に愛着が有ることとお察ししますが、関東浪速工業会の名称では本部浪速工業会とは別組織の独立運営の感が有ります。現に皆様がい込んで頂いています3,000円の浪速工業会費の内1,000円は、支部活動費として還元して頂いており、更には別途支援金も頂戴しています。折しも(社)浪速工業会が、公益社団法人から一般社団法人への移行を控えているという事をも鑑み判断した次第です。従いまして、関東浪速工業会の会長・副会長の役職名も支部長・副支部長と改めます。何卒ご理解、ご了承賜れます様よろしくお願い致します。

訃報

A18年卒	山中 豊吉氏	平成24年9月12日
A26年卒	二川 幸夫氏	平成25年3月5日
C 8年卒	山本 義雄氏	平成24年11月17日
C20年卒	白井 利一氏	平成24年3月1日
M13年卒	佐藤 栄氏	平成23年
ME38年卒	谷内 満之氏	平成22年7月7日

次号のMニュースは平成26年1月発行予定です。

皆様の原稿をお待ちしています!